



群馬県立藤岡工業高等学校

校訓 「希望を胸に 未来を拓け」

令和5年度版
ハイスクールガイド

学校目標

- 1 真理を愛し、誠実で責任と礼儀を重んずる人間性を養い、社会の発展に貢献し得る、実践的な技術者を養成する。
- 2 基礎学力を充実し、創意工夫の能力を養う。
- 3 明朗にして、勤労を愛する精神と健康な身体をつくる。



本校の特色

入学するときに、学科を選ばない、120名定員のくくり募集です。1年次前半の工業技術基礎で、機械科、電子機械科、電気科全ての内容を体験します。その体験をもとに、1年次後半から、それぞれ希望する学科とコースに分かれて学習します。2年次からは、各学科・コースともに基礎・基本に重点をおいた授業になります。必修科目の他に選択科目があり、自ら選んで学習することができます。また、少人数制授業も取り入れ、きめ細かな指導を行っています。

ものづくりや資格取得、企業との連携等をとおして生きた知識と技術を身につけた人づくりを目指しています。「3S運動」(整理・整頓・さわやかなみだしなみ)を実施するとともに、藤工 SDGs プロジェクトにて、環境教育の推進と環境負荷低減に取り組み、地域に信頼される学校づくりに取り組んでいます。

各科・コースの概要

機械科

機械技術 コース

機械の強度、材料の持つ性質、歯車、ベアリングといった機械要素に関する知識と加工技術を学び、機械に関する幅広い知識を持つ技術者を養成します。



生産技術 コース

機械の基礎的な知識を学ぶとともに、機械の操作法と最適工具の選択、材料の加工法を学び、実践的な加工技術と感性を持った技術者を養成します。



電子機械科

メカトロ コース

機械・電子・情報の基礎的な知識・技術を学ぶとともに、ロボットなどの製作・制御を通じて、コンピュータ制御技術を利用したNC工作機械を操作し、ものづくりができる技術者の育成を目指します。



情報技術 コース

機械・電子・情報の基礎的な知識・技術を学ぶとともに、コンピュータのプログラミング・ハードウェア・ソフトウェアやネットワークなどを学び、情報化社会に対応できる技術者の育成を目指します。



電気科

電力エネルギー コース

はじめに基礎的な電気・電子回路や電気現象について学びます。つづいて、電力分野である発変電や送配電と、変圧器や電動機、発電機などの電気機器に関する知識や技術を身につけます。



エレクトロニクス コース

はじめに基礎的な電気・電子回路や電気現象について学びます。つづいて、電子・情報分野であるトランジスタや論理回路と、有線通信や無線通信に関する知識を身につけます。

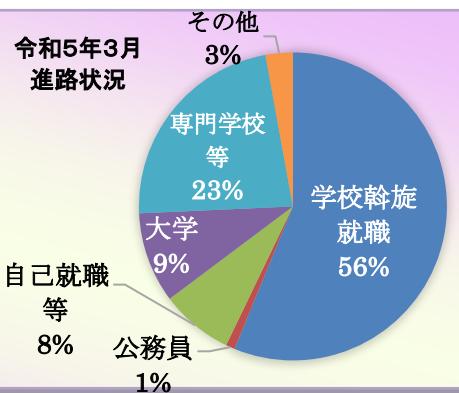


受験可能な資格

ガス溶接技能講習修了証、アーク溶接特別教育修了証、玉掛け技能講習修了証、電気工事士(一種、二種)、工事担任者、I T パスポート、P 検(パソコン検定試験)、危険物取扱者(乙種1～6類)、消防設備士、計算技術検定(2・3級)、情報技術検定(2・3級)、パソコン利用技術検定(2・3級)、基礎製図検定、2・3級技能士(機械加工 普通旋盤作業、機械加工 マシニングセンタ作業、機械検査 機械検査作業、電気機器組立 シーケンス作業) 実用英語検定、日本漢字能力検定

進路

令和5年3月に卒業した本校生の進路状況は、就職68名（公務員1名、自己就職8名を含む）、進学34名（大学10名、専門学校24名）でした。本年度3年生の希望状況も同様の傾向です。就職希望者は地元志向が強く、おもな希望業種は製造業が占めています。大学進学希望者は理工系が多く、専門学校では工業系を希望する生徒が多くなっています。



主な学校行事



部活動

本校の部活動は、運動部（バスケットボール、バレー、ソフトテニス、サッカー、バドミントン、弓道、ウエイトリフティング、硬式野球、卓球部）、文化部（囲碁・将棋、美術）、各科研究部（機械研究、電子機械研究、電気研究）の14の部活動があります。運動部では、ウエイトリフティング部が関東大会、全国大会、国体に出場するなどの成績を残し、過去の県高校総体では通算14回の学校対抗優勝を果たしています。



〒375-0012 群馬県藤岡市下戸塚47番地2

TEL : 0274-22-2153 FAX : 0274-22-6743

URL : <https://fujikou-hs.gsn.ed.jp/>

E-mail : fujikou-hs@edu-g.gsn.ed.jp